

7つの謎 1

この穴なんだ？



福智町西金田の丘にあるたくさんの穴。

これは斜面に横穴を掘って造られた「横穴墓」とよばれる昔の人のお墓です。2008年から13年にわたって調査・整備されました。九州で200以上の横穴群はわずか4件ですが、ここでは222の横穴が確認されました。



施設見学の注意

- 危ないので、斜面は絶対のぼらないでください。**
- 城山横穴は昔の人のお墓で、大変貴重な史跡です。汚したり傷つけたりせず、大切にしましょう。**

周辺MAP



お問合せ 福智町埋蔵文化財センター

住所／福岡県田川郡福智町赤池970-2

(福智町図書館・歴史資料館「ふくちのち」本館隣)

TEL／0947-28-9111



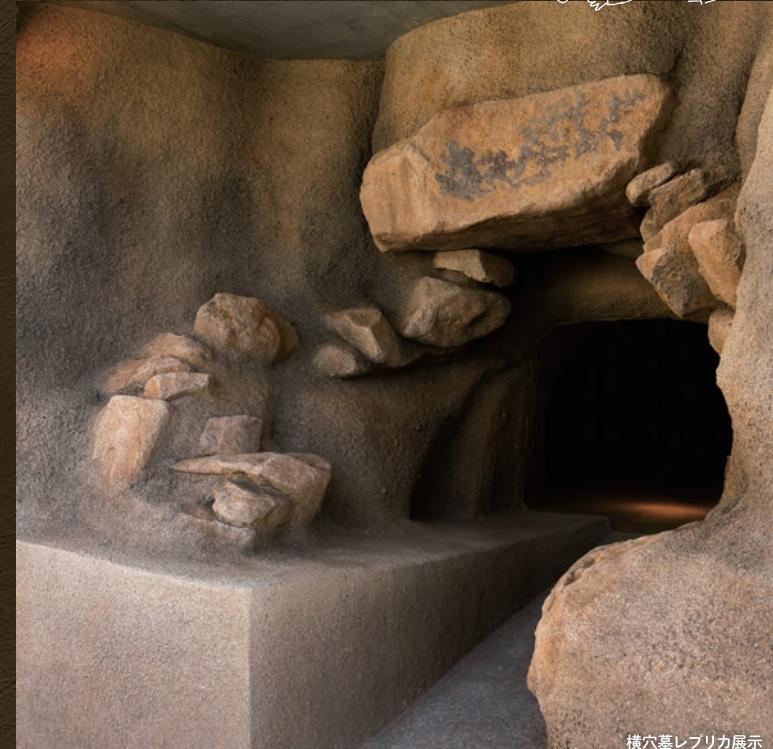
全国屈指の規模と密集度

城山横穴群

発見

城山横穴群の
7つの謎を確認せよ

田川初の国史跡！



横穴墓レプリカ展示

発行：福智町教育委員会

7つの謎 2

穴の中はどうなっているの？



→遠賀川流域に多い入口の石組み
墓道とよばれる通路の先に横穴墓の入口があり、石や木で開け閉めができるようになっていました。

入口の石組みは、遠賀川流域にある横穴墓の特徴の一つとされています。

入口を入ると、中は家の中をイメージしたような形に造られており、近年までそのまま残っていました。

7つの謎 3

いつごろ造られたの？



城山横穴群としては6世紀前半が最古のもので、それから7世紀前半にわたりて北から南へと年に数基ずつ増えていったと考えられます。6世紀ごろといえば、推古天皇のもと聖德太子や蘇我馬子が政治をおこなっていた時代です。

7つの謎 4

だれのお墓なの？

→出土した金メッキの馬具



→2室構造の伊方古墳

の終わりごろに造られた「伊方古墳(福智町伊方)」もその一つで、地域一帯を治めた人のお墓と推測されます。

7つの謎 5

葬られた人はどうなったの？



→今回見つかった人骨

を知る貴重な資料として、今後の研究に生かされます。

ほか

昔は、土に穴を掘って死体をそのまま埋葬する「土葬」が一般的でした。城山横穴からは豪華な出土品が発見されたことなどから力のある人のために造られたと考えられています。さらに勢力のある人は石室と盛土のある「古墳」を造らせ、自分の力を示しました。6世紀

ほとんどは溶けて残っていないが、2019年に横穴墓の1基から3体の人骨が発見されました。骨の発見はめずらしいことで、当

7つの謎 6

周辺から何が発見されたの？

埴輪のかけらや馬具、土器などが発見されました。土器は飯塚からも類似品が出土しており、地域の交流があったことが予想されます。さらに横穴墓の中からは器に入った状態でハマグリが見つかりました。これは、食べ物をお供えしていたことが分かる貴重な発見として注目されています。

→器に入ったハマグリ
⑤とかけらを集め復元した土器⑥



当時の様子をイメージ

7つの謎 7

なぜ大切にするの？

城山横穴群は、全国屈指の規模と密集度が注目され2014年10月6日に田川地域で初めて「国史跡」になりました。城山横穴群はたくさんのこと私たちに教えてくれています。日本を代表する史跡がこの町にあることを誇りに思い、残されたメッセージを未来につないでいきましょう。